

2 第175回国会概観

(召集・会期)

第175回国会（臨時会）は、7月11日に行われた第22回参議院議員通常選挙を受け、7月30日に召集され、8月6日に終了した。

会期は、召集日の衆議院本会議において、全会一致をもって8月6日までの8日間とすることを議決した。

開会式は、召集日の午後3時から、参議院議場で行われた。

(院の構成)

第22回参議院議員通常選挙の結果、召集日の会派別所属議員数は、民主党・新緑風会106、自由民主党83、公明党19、みんなの党11、日本共産党6、たちあがれ日本・新党改革5、社会民主党・護憲連合4、国民新党3、各派に属しない議員5（議長及び副議長を含む）となった。

召集日の本会議において、議長及び副議長の選挙、常任委員長選挙、特別委員会の設置（災害対策、沖縄・北方、倫理選挙、拉致問題、ODA、消費者問題）等が行われた。

議長及び副議長の選挙は、無名投票の結果、第28代議長に西岡武夫君（民主）、第28代副議長に尾辻秀久君（自民）が当選した。同日、正副議長は、それぞれ所属会派を退会した。

なお、調査会の設置は行われなかった。

(活動等の概要)

今国会中、新規に提出された議案は、衆議院議員提出法律案3件、参議院議員提出法律案1件で、衆議院議員提出法律案2件（独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構法の一部を改正する法律案（厚生労働委員長提出）（衆第2号）及び国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案（議院運営委員長提出）（衆第3号））が成立した。

内閣総理大臣の所信表明演説は行われなかった。

予算委員会では、8月4日及び5日、菅内閣総理大臣を始めとする全大臣出席の下、予算の執行状況に関する件について質疑が行われた。

会期末の8月6日、本会議で閉会手続きが行われた。